

■ 令和4年度今治市一般会計補正予算（第7号） 110,000千円（国75,787千円 県16,675千円）

「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の裏付けとなる国の令和4年度第2次補正予算成立（12月2日）に伴う追加予算

VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜子育て支援・今治版ネウボラの推進＞

1 こどものバス送迎・安全徹底〔保育幼稚園課〕 4,500千円（国10/10）

保育所等の送迎用バスにおける児童の所在の見落としを防止する装置の
 装備導入支援等により、児童の安全・安心を確保しようとするもの

（1）事業内容

ア 私立保育所および私立幼保連携型認定こども園

送迎用バスへの安全装置導入に係る経費を支援

（ア）対象事業者と台数

- ・私立保育所 4事業者・7台
- ・私立幼保連携型認定こども園 6事業者・15台

イ 公立幼保連携型認定こども園

送迎用バスへの安全装置の装着

（ア）対象施設と対象台数

- ・認定こども園3園（伯方・上浦・大三島）・3台

（2）対象経費

国が示すガイドラインに応じた安全装置、幼児等の所在見落としを
 防止するための改修に係る経費

1台あたり180千円（上限）

（3）事業費

180千円×25台＝4,500千円

＜繰越明許費 4,500千円＞

2 出産・子育て応援金給付事業〔ネウボラ政策課〕 105,500千円

（国10/10・2/3・1/2 県1/6）

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相
 談支援と経済的支援を一体として実施しようとするもの

（1）事業内容

ア 伴走型相談支援

保健師や助産師等の専門職による面談を行い、出産・育児等の見通しに
 ついて妊産婦に寄り添った伴走型の相談支援を実施（アンケート実施、サ
 ポートプラン作成、子育て支援施策の紹介等）

（ア）実施時期

- ・妊娠届出時（母子健康手帳交付時）
- ・妊娠8か月前後 ※面談時に育児用品を配布（本市独自の対応）
- ・出生届出と乳児家庭全戸訪問の間

イ 経済的支援

出産育児関連用品購入や子育て支援サービス利用に係る負担軽減

（ア）出産応援金（妊娠届出後） 5万円（妊婦1人当たり）

- ・事業開始からR5.3.31までに妊娠届を提出する妊婦 約210人

（イ）子育て応援金（出生届出後） 5万円（子ども1人当たり）

- ・R4.4.1からR5.3.31までに出生した子どもの養育者 約840人

※経過措置：事業開始前に妊娠届出の者には出生届出後に一括10万円

（2）事業費

応援金94,500千円 事務費11,000千円